

この度は、当社の製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

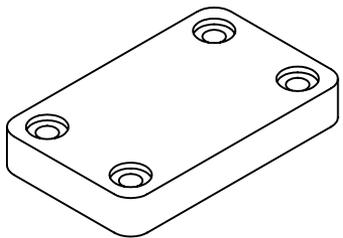
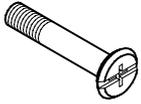
ご使用前に必ずこの取扱い説明書をお読み頂き、正しくお使いください。

製品を末永くご愛用頂き、また事故防止などの安全のために「安全上のご注意」と「取扱い上のご注意」、別添の「使用上のご注意」を必ずお守りください。

取扱い説明書は必ずご使用時にいつでも読むことができるように大切に保管してください。

100at.sh改

家庭用品品質表示法に基づく表示	
外形寸法 幅 1,000mm x 奥行 270mm x 高さ 740mm	
表面材 天然木ゴム集成材	
表面加工 ウレタン樹脂塗装	
取扱い上の注意	
イ.	直射日光または熱を避けてください。
ロ.	加熱したなべ、湯沸し等を直接置かないで下さい。
ハ.	著しい汚れを落とす場合は、うすめた中性洗剤を使用して下さい。
製 造 元	小島工芸 株式会社 03-3674-2251

● 付属部品	
	
接続パーツ×1	
	その他付属 棚板 ×2 金ダボ×8
接続パーツ 取付ボルト×4	

安全上のご注意 (必ずお守りください。)

表示内容を無視して誤った使い方をすると、人が重傷を負ったり死亡の可能性が想定されるケガや物的損害の発生が想定され大変危険です。以下のことを必ずお守りください。

お子様による作業は絶対に行わないでください。

デスクパーツを取り外した際、デスクが不安定となり大変危険です。デスクが転倒して際、思わぬ事故につながる事があります。絶対におやめください。

デスクとシェルフの連結は**必ず大人2人以上で慎重**に行ってください。転倒するとケガをしたり、床や壁に傷をつけたり、製品に傷がついたり破損する恐れがあります。

天板の上に乗らないでください。破損したり、転倒してケガをする恐れがあります。

デスク付属品のフックを取り付ける作業は、**必ず大人の方が慎重**に行ってください。製品に傷をつける事があります。

上棚はデスク天板とシェルフ天板を連結した時も上棚付属のジョイント金具で必ず固定してご使用下さい。設置の際、上棚は必ずどちらかに寄せて、ジョイント金具が側面と背板側にて固定してください。転倒したり落下するとケガをしたり、床や壁に傷をつけたり、製品に傷がついたり破損する恐れがあります。

デスクやシェルフの天板に上棚をのせたままデスク・シェルフを移動しないでください。上棚が落下してケガをしたり、床や壁、製品を傷付けたり破損したりする恐れがあります。

デスクとシェルフの連結・組立を行った時は、シェルフ側のデスク天板に絶対にのったり、重い物を置いたりしないでください。

取扱い上のご注意(必ずお守りください。)

警告 火災などによる人身事故にご注意ください。
暖房器具の前など高温な場所で使わないでください。
お客様自身で修理・改造はしないでください。
デスクとシェルフの接続は**必ず大人2人以上で慎重**に行ってください。
(転倒してケガ・製品破損の原因)

注意 安全と製品保護のため正しくお取扱ってください。
使用中にボルトにゆるみが生じた場合、ドライバー等でしっかりと締め直してください。
(転倒・落下の原因)
デスクとシェルフを移動をする際は、引きずらないで必ず大人方が持ち上げて行ってください。
(床を傷つける原因)

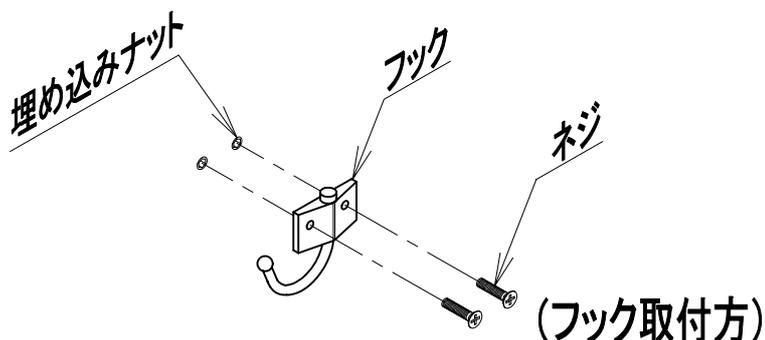
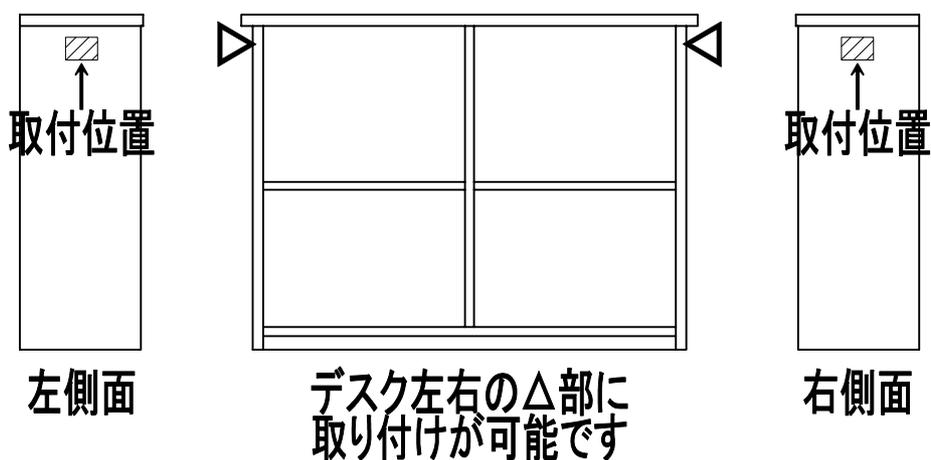
お願い 製品を末永くご使用いただくために、以下のことについてお守りください。
棚板の上に熱いものをのせないでください。(コゲつき・変色の原因)
直射日光のあたるところ、湿度の高いところ、湿気の多いところでは使用しないでください。
(反り・割れ・変色・カビの原因)
製品にシールやセロハンテープ等を貼り付けしないでください。(表面材がはがれる原因)
シンナー・ベンジン等を吹き付けしないでください。
お手入れはやわらかい布で乾拭きしてください。汚れのひどいときは、中性洗剤を薄めた液か石けん水に布を浸しよく絞ってから拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。

取扱説明書

カバン掛けフックの取り付け方法

シェルフの外側左右には、デスク付属品のフックが取り付けられる様、ナットが埋め込まれております。
お好みでネジにて固定します。

シェルフにはカバン掛けフック付属していません。あらかじめご了承ください。



取扱説明書

デスク・シェルフの連結方法

デスクの右もしくは左側の脚パーツを取り外す事でシェルフを接続する事が可能となります。

～ご注意～

お子様による作業は絶対に行わないでください。

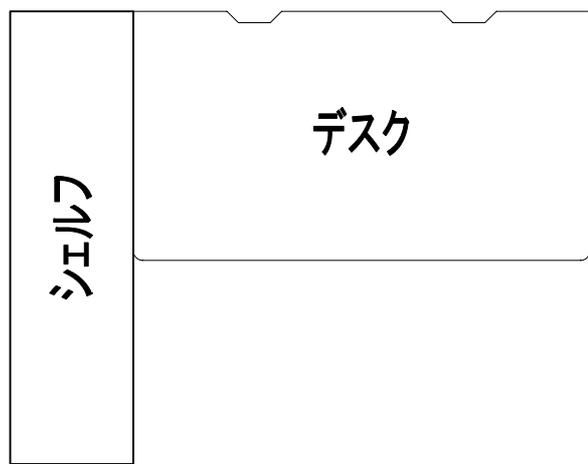
デスクパーツを取り外した際、デスクが不安定となり大変危険です。デスクが転倒して際、思わぬ事故につながる事があります。絶対におやめください。

作業を行う際には、**必ず大人の方2人以上で慎重に行ってください。**

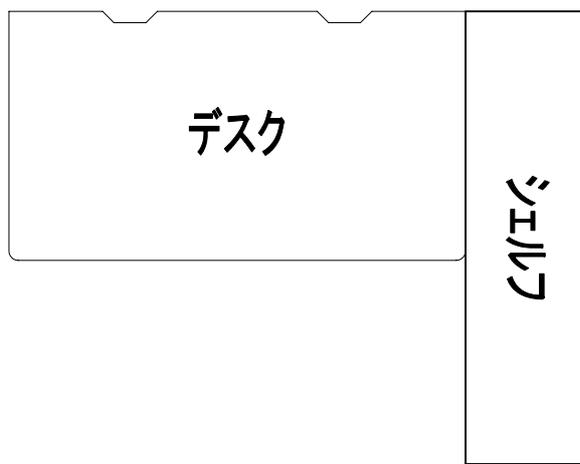
デスクのパーツを取り外した際にデスクが不安定になり、転倒してケガをしたり、壁や床、製品に傷をつけたり破損する事があります。

シェルフに接続パーツを取り付けます。

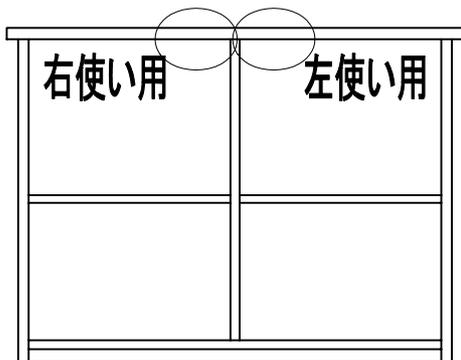
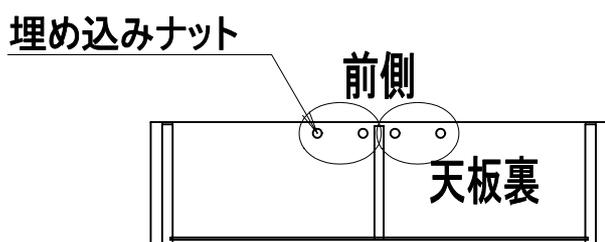
シェルフ天板裏に接続に使用する埋め込みナットがシェルフ右使い用で2箇所、左使い用で2箇所の計4箇所埋め込まれています。デスクの右側もしくは左側へシェルフを接続する方向を決めたらシェルフを右側にする場合は正面左側、シェルフを左側にする場合は正面右側の埋め込みナットへ付属の接続パーツをボルトにてプラス(+)ドライバーを用いて固定してください。



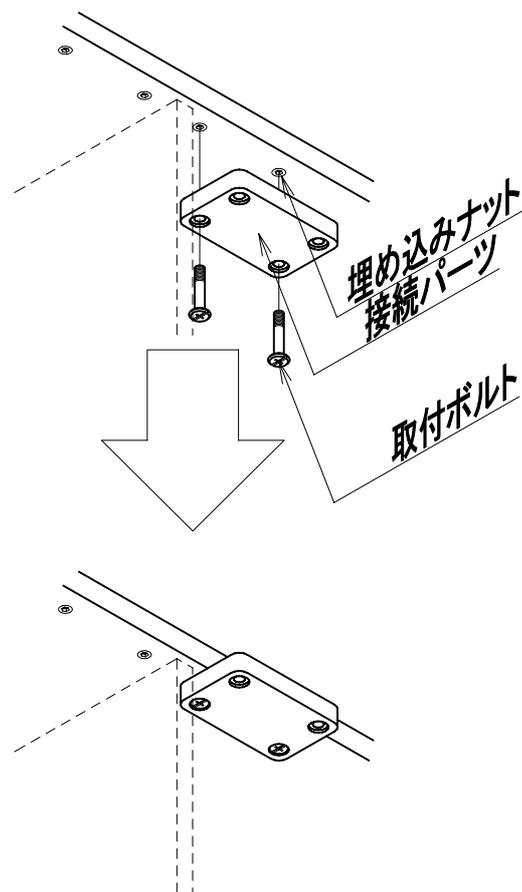
シェルフ左使い



シェルフ右使い

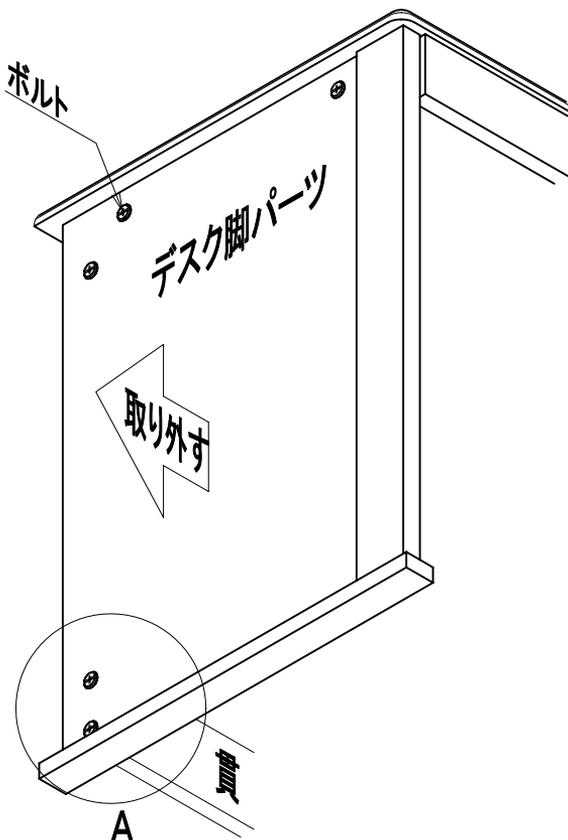
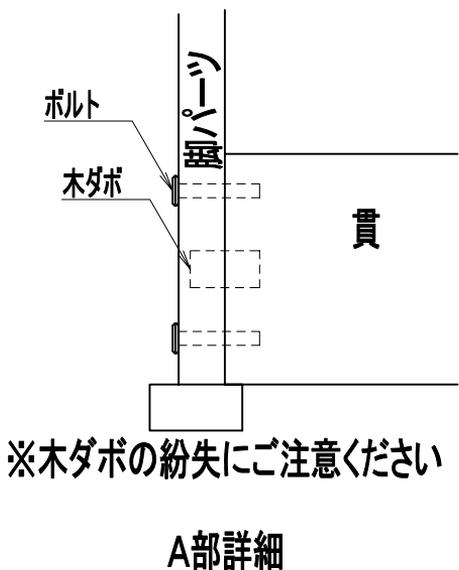


正面



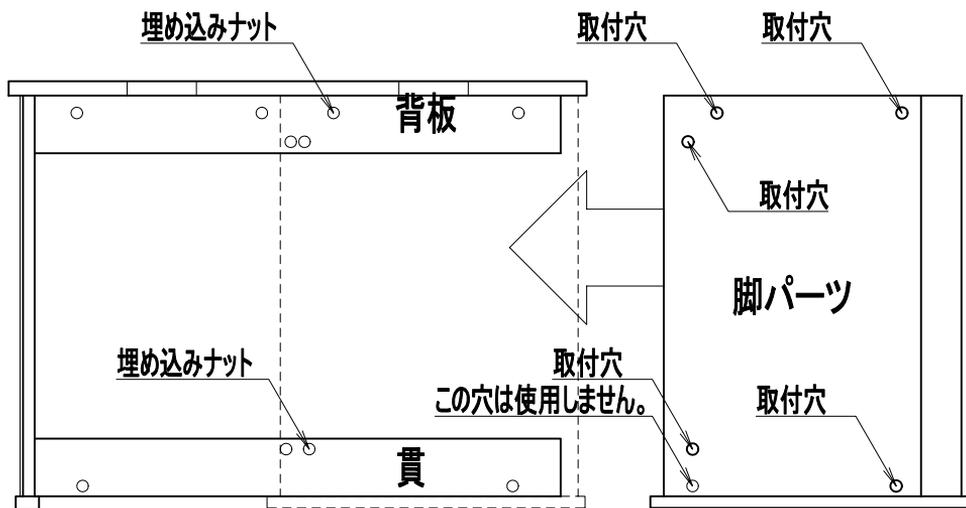
接続パーツ取付詳細

シェルフの接続側の脚パーツを取り外します。(本図はシェルフ左使いです。)
 デスクのシェルフを接続する側の脚パーツを固定しているボルト5本を
 プラス(+)ドライバーを用いて取り外してください。
 この時、デスクの貫には位置決め用の木ダボが差し込まれております。
 脚パーツを取り外した際の紛失にはご注意ください。
 尚、取り外しの作業では**必ず大人の方が**デスクを支えて転倒しない
 ようにしてください。転倒してケガをしたり、壁や床、製品を傷つけたり
 破損する事があります。



取り外した脚パーツをデスク背板側へ収納します。

脚パーツに開いている穴6箇所内、5箇所を利用してデスクの背板及び貫に埋め込まれている埋め込みナット5箇所とを合わせ
 て取り外したボルト5本をプラス(+)ドライバーを用いて固定して下さい。この時、脚パーツを取り外した側の前側は不安定で転
 倒しやすくなっております。**必ず大人の方が**デスクを支えて転倒しないようにしてください。



収納が完了しましたら、デスク脚パーツを固定しているボルトの頭にデスク付属のボルトキャップを取り付けてください。

ボルトキャップが取り付けにくい時は、ボルトの頭に円を描くように取り付けると、しっかりとまります。
 また、使用していない連結穴については、デスク付属の穴ふさぎキャップでふさいで下さい。

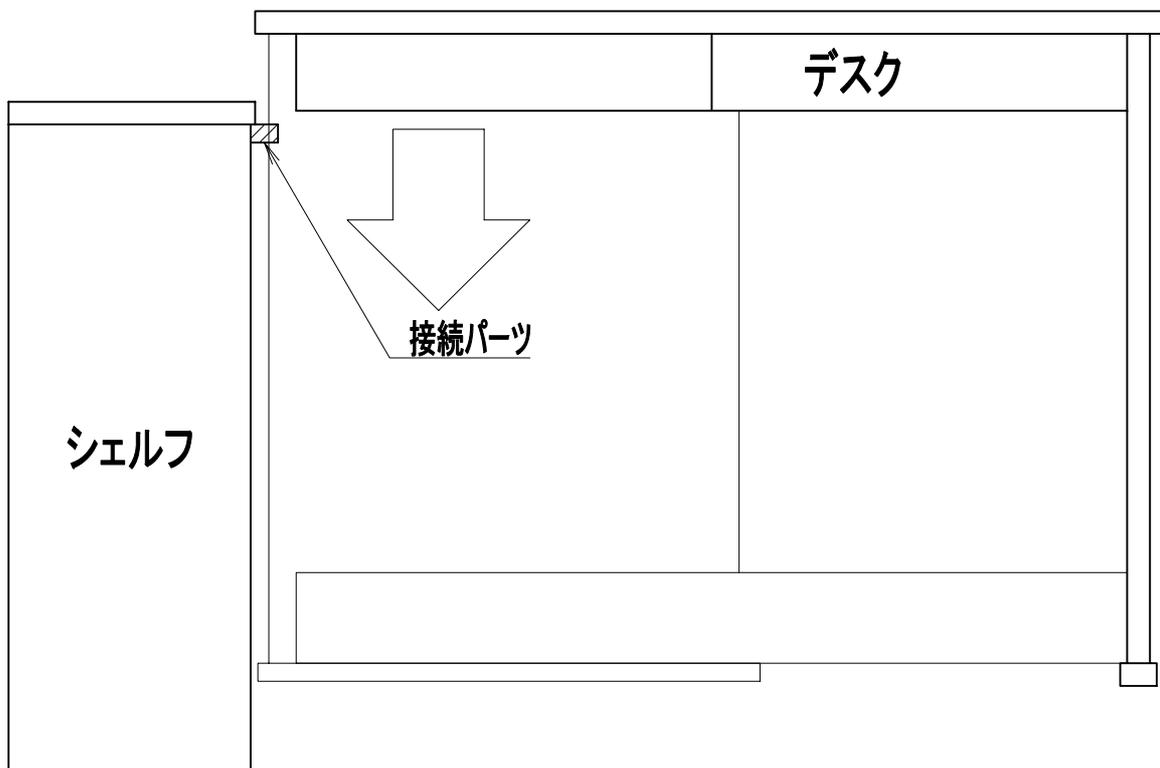
デスクとシェルフを接続します。

デスクを**必ず大人の方2人以上で慎重に**持ち上げ、シェルフに取り付けた接続パーツの上にデスクをのせてください。この時、デスクの背板側とシェルフの端をしっかりと合うようにしてください。

デスクを移動したら、で取り付けした接続パーツにシェルフに付属のボルトでデスク天板裏の埋め込みナットへ固定して、デスクとシェルフの接続は完了です。

注意

- ・移動の際、デスクとシェルフで手をはさんだり、デスクを脚の上に載せてケガをしない様、十分注意してください。
- ・デスク天板とシェルフ天板の位置はしっかりと合わせてください。デスク天板裏にある埋め込みナットと接続パーツの穴が合わず、ボルトが入らない事があります。



※▽印部は必ず揃えてください。

